

産地の雰囲気を感じてみて！（伊豆の国市）

R5.11.28訪問



お名前

伊豆の国地域受入協議会指導農家の皆さん 写真：後列左から時計周りに
高橋 純哉さん（ミニトマト）、久保田 尚徳さん（ミニトマト）
安原 浩司さん（いちご）、梅原 広隆さん（いちご）
堀井 一雄さん（いちご）、佐々木 毅さん（いちご）

栽培・指導品目 いちご、ミニトマト



■ 研修について

静岡県が行う「がんばる新農業人支援事業」の指導農家として、現在7名が登録しています。研修の流れとしては、事前研修を2カ月程度行ったのち、実践研修1年間を経て、就農となります。伊豆の国地域では、就農の際に必要な農地を指導農家が中心となって探したり、ハウス建設の資金調達では、JA・市役所が各種補助事業の活用を支援するなど、就農全般にわたる支援体制が構築されています。

■ 農業をやってみたいと思っている未経験の方へのアドバイス

農業や経営の基礎的な知識は、ある程度勉強してきてください。そして、自ら現地へ足を運び、ぜひその産地やその土地の農業を肌で感じてください。「がんばる新農業人支援事業」では、見学会が開催されています。見学会の計画は、静岡県農業振興公社のHPなどで確認できます。ぜひ一度参加して、実際の現場を見て、先輩農家の話を聞いてみてください。

■ 新規就農を目指す方へメッセージ

職場がすぐ近くなので通勤がないことや、定年もないため自分が好きなだけ続けられるところが農業の良いところです。就農する場所を決める時は、産地をしっかりと見て選んでほしいです。10年20年後も農業が元気な産地かどうか、非農家出身の先輩が大勢いて、いつでも相談できる農家同士のつながりがある産地かどうか。伊豆の国市は新規就農には最適な産地だと思います！